

女性活躍推進事業【佐世保市】

地域の実情と課題

平成28年12月に実施した市民アンケートでは妊娠・出産を機に退職や転職した女性は5割を超えており、その理由では「職場に十分な制度や理解がなかったから」が30%以上となっている。

また、同時期に実施した事業所調査でも、女性の管理職割合は正社員中6.1%で、全国平均と比べても低く、女性の登用が進んでいない。

以上の現状から、女性の活躍を推進する上で妊娠・出産後も継続就労ができる環境整備や女性の登用促進など事業主の取組推進と、女性自身が管理職を目指すようなスキルアップ等が必要となっている。

目的・目標

【目標】「させぼ女性活躍推進会議」発足記念講演会参加者数
350人

【実績】118人

当初予定していた日程・講師が変更となり、平日の昼間開催となったため、参加者数が少なかった。

事業の特徴

○「女性活躍応援宣言登録制度」では、事業所を訪問して制度の説明を行い、登録を進めるなど細やかな対応を行っている。

○登録事業所から推薦された女性管理職(候補)からなる女性プロジェクトチームでは、意識啓発パンフレットの作成を通じて、参加メンバー同士の異業種ネットワークづくりにもなっている。

連携団体

「させぼ女性活躍推進会議」

構成員：佐世保商工会議所、長崎経済同友会、長崎県立大学、長崎国際大学、長崎新聞社佐世保支社、親和銀行、長崎労働局、佐世保市

事業の効果

○「女性活躍応援宣言」登録事業所が累計95か所となり、市内で女性活躍に取り組む事業所を増やすことができた。

○官民連携した「させぼ女性活躍推進会議」を発足させたことにより、今後は女性活躍の推進に効果的に取り組むことができる。

今後の課題

「女性活躍応援宣言登録制度」は事業主の自主的な宣言になるが、実際の取り組み内容や成果等を確認する必要がある。また、取り組みが進んでいない事業所へのフォローなども必要となる。

事業の概要

○「女性活躍応援宣言」登録事業所の拡大

市内事業所に、女性が働きやすい職場環境づくりや女性の登用促進など、女性活躍に関して取り組むことを宣言してもらう。

- ・市内事業所を訪問し、制度や趣旨の説明を行って宣言の登録を呼びかけ
- ・宣言の内容を記載した登録証を作成し、交付式を開催
- ・登録事業所と宣言内容を紹介するチラシを作成し、広報と一緒に全世帯へ配布



(女性活躍応援宣言登録証交付式)

○「女性プロジェクトチーム」活動

登録事業所から推薦された女性管理職(候補)からなる「女性プロジェクトチーム」で年に10回活動。活動を通して女性人材の育成とネットワークづくりを図る。

- ・研修①「家族の介護と仕事の両立について」
- ・研修②「女性のキャリア形成支援」
- ・「働く女性の座談会」を開催
- ・学生や若手社員向けの啓発パンフレット作成



(女性プロジェクトチーム)

○「させば女性活躍推進会議」の運営

市内の商工会議所、金融機関、大学、新聞社などと連携した組織で、市内の女性活躍の推進を図る。

- ・発足記念講演会の開催
- ・各構成員から推薦された委員による会議の開催(年2回)



(発足記念講演会)